

近畿大会・兵庫が個人/団体完全制覇！

第30回近畿小学生ソフトテニス選手権大会が京都府の東舞鶴公園テニスコートで2022年7月9-10日に開催されました。龍野ジュニアからは県大会男子3位で細見悠真・吉永友輔(上郡)ペア。女子準優勝で栗岡愛菜・久保田華音ペアが出場権を獲得して参加しました。

細見選手は4ペアの予選リーグ。ちょっと調子がでないところをペアの吉永選手と力を合わせて無事予選1位通過。決勝トーナメントはいきなり第1シードの和歌山県の宮武・山本ペア。しかし尻上がりに調子がでてきた細見選手！第1シードを4-0で打破！続く準決勝も難なく突破。決勝戦は兵庫県1位、第2シードの林・小池ペア。苦手意識なのか・・・撃沈。しかし**近畿大会個人準優勝**という素晴らしい結果でした。**団体戦**では大活躍し兵庫の**優勝**を勝ち取りました。

女子の**栗岡・久保田ペア**は第2シード。予選リーグは難なく突破し、決勝トーナメントに挑みます。京都府の井上・津山ペアを4-1で下し準々決勝へ進出。次の対戦相手は個人戦準優勝した奈良県の山口・鍛冶谷ペア。第1ゲームを先取され幸先の悪いスタート。第2-3ゲームを取り返し反撃ムードでしたが結局ファイナルゲームとなり惜敗。**個人戦5位**の結果でした。**団体戦は優勝**！



団体優勝した兵庫男子A 個人戦準優勝の細見・吉永ペア 個人戦5位の栗岡・久保田ペア 団体優勝した兵庫女子A

細見悠真 僕は近畿大会の個人戦でのリーグではあまり思ったところに打てなかったけど、トーナメント戦では二人で協力してコースに打てだして、徐々に足も動き出してきました。決勝戦ではあまりうまくいかず負けてしまい準優勝になりました。ちょっとくやしかったけどうれしかったです。団体戦ではみんなと協力して試合ができて決勝戦ではぼくが深い球を打ってそれをペアが決めるというポイントが多く、試合に勝って団体優勝を決めることができました。優勝できてうれしかったです。全国大会でも全力を出して優勝したいです。

久保田華音 私は5年生の時は近畿大会の権利をもらったけど、コロナで大会が中止になり、今回が初めての近畿で個人戦も団体戦も良い結果を残せたけれども、個人戦ではとても悔しい結果です。ベスト4での試合で奈良県との人と当たりファイナルで負けて悔しい思いをしました。プレイでなくほとんどが気持ちで負けてしまっていました。今でも、あの時にただ当てただけになってしまったのかなど、あの時に打ちに行っとけば良かったのになど後悔しました。団体でもほとんどがネットミスで1試合負けました。その試合でも、なぜずっとネットミスが続いているのかを考えることができませんでした。なので負けてしまったと思いました。この大会でダメだったことを全国大会でいかし団体戦ではチームの流れをこわさず全力で頑張っていきたいです。その時はメンタルをつよくて向かっていきたいです。

栗岡愛菜 冬の近畿大会は中止になったので、わたしは初めての近畿大会でした。個人戦も団体戦も結果だけだったらいいかもしれないけれど、内容とか自分からだったらとてもくやしかったです。個人戦でベスト4をきめるときに自分たちのかんたんなミスがあったり、負けている時に気分が下がってしまっていることもあって、もしかしたら勝っていたかもしれない試合だったけれど負けてしまったことです。団体戦では最後の準決勝と決勝の時に使ってもらえなかったことです。全国大会までにはもっとアピールとか責任感やメンタルを強くして負けている時もあきらめず、最後まで全力で試合をして、全国大会ではずっと試合に使ってもらえるようにしたいです。

男前コーチより「心をこめて」「君たちの夢を信じて」一言メッセージシリーズ

④素質があっても、気力とか意気地(いくじ)のないものは大成しない。